

2022 年度 第3学期 理学部 地球科学科		日英区分: 日本語
大気科学演習 1 Exercise of Atmosphere Science 1		
講義番号 059575	科目区分	学期 第3学期
ナンバリングコード MBDB2SCEZ2001N	教室 理学部1号館32講義室	
必修・選択の別		
単位数 1	曜日・時限 木5～8	
担当教員(ローマ字表記) はしもと じょーじ [HASHIMOTO George L], 野沢 徹 [NOZAWA Toru], 道端 拓朗 [MICHIBATA Takuro]		

対象学生

理(全)

他学部学生の履修の可否

否

連絡先

george (at) cc.okayama-u.ac.jp
nozawa (at) okayama-u.ac.jp
tmichibata (at) okayama-u.ac.jp

オフィスアワー

授業終了後に質問を受け付ける

学部・研究科独自の項目

関連しない

使用言語

日本語

授業の概要

Unix環境において、コマンドラインを使用して、シェルスクリプトを書く。

学習目的

コマンドラインを使いこなせるようになる。
シェルスクリプトを書いて実行することができるようになる。

到達目標

コマンドラインを使いこなせるようになる。
シェルスクリプトを書いて実行することができるようになる。

授業計画

1. Unixを使う(ログイン, コマンドライン)
2. Unixを使う(ディレクトリ構造)
3. Unixを使う(パイプとリダイレクト, パーミッション)
4. シェルスクリプト(変数, 入出力, 算術演算)
5. シェルスクリプト(制御構造, 展開)
6. シェルスクリプト(展開)

- 7. gnuplot
- 8. 試験

■ 授業時間外の学習(予習・復習)方法(成績評価への反映についても含む)

授業時に別途指示する。

■ 授業形態

(1)授業形態-全授業時間に対する[講義形式]:[講義形式以外]の実施割合

10% : 90%

(2)授業全体中のアクティブ・ラーニング

協働的活動(ペア・グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなど)

少ない

対話的活動(教員からの問いかけ、質疑応答など)

少ない

思考活動(クリティカル・シンキングの実行、問いを立てるなど)

少ない

理解の確認・促進(問題演習、小テスト、小レポート、授業の振り返りなど)

多い

(3)授業形態-実践型科目タイプ

該当しない

(4)授業形態-履修者への連絡事項

配慮が必要な場合は履修登録前に担当教員に相談してください。

■ 使用メディア・機器・人的支援の活用

視聴覚メディア(PowerPointのスライド、CD、DVDなど)

多い

学習管理システム(Moodleなど)

多い

人的支援(ゲストスピーカー、TA、ボランティアなど)

多い

履修者への連絡事項

特別な配慮を必要とする場合は、事前にご相談ください。

■ 教科書

備考

指定しない。

■ 参考書

備考

授業時間中に説明する。

■ 成績評価基準(授業評価方法)

小テスト(70%)、試験(30%)

■ 受講要件

教養地球科学実験を履修済みであることが望ましい。

■ 教職課程該当科目

該当しない

■ JABEEとの関連

関連しない

■ 持続可能な開発目標 (SDGs)

■ 実務経験のある教員による授業科目

■ 備考/履修上の注意

学研災もしくは同等の保険(大学での授業・実験・実習中の事故が対象となった傷害保険および賠償責任保険)に加入していること。

受講希望者多数の場合は抽選となる場合がある。

■ 学習成果 (LCOs)

「学修成果(LCOs)」	関連するコア・コンピテンシー	評価の方法
問題解決に向けて論理的に考えることができる。	問題解決力	試験
地球科学の専門的知識と技術を習得している。	人類の文化、社会と自然に関する知識の理解	試験
社会の中の問題点や課題を発見し、問題解決に向けた行動を起こすことができる。	問題解決力	試験

[コア・コンピテンシーに関する説明](#)